

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和 6年 10月 20日(日)		
事業名	ちば子ども大学		
趣 旨	大学、研究所、企業、関係機関等と連携し、多様な主体の力を結集することで、子どもたちの知的好奇心を育み、学ぶ意欲を高めることのできる様々な講座を実施し、「ホンモノ」から学ぶ楽しさを体感することで、子どもたちの自らの学びを広げ、深めることを目的とする。		
会 場	当所料理室		
対 象	小学校4年生～中学校3年生		
申込方法	Web申込		
募集定員	24名	募集期間	令和 6年 9月20日から令和 6年 9月26日
参加者数	15名(受講生14名、ボランティア1名)	参加費用	材料費500円
講師 等	一般社団法人 日本糀文化協会 代表理事 大瀬 由生子 氏		
実施内容	内容:「楽しい おいしい 千産千消ごはん」 ふるさと千葉県の特産品について学び、楽しくおいしく千産千消ごはんを作る。 日程:午前9時55分～午前10時 オリエンテーション 午前10時～午前11時50分 講義及び料理体験 午前11時50分～正午 アンケート記入、閉講    千葉県の特産を学習中 協力しながら楽しく調理 ランチプレートの完成！		
参加者 アンケート	【満足度 100%】 ○とてもおいしかったです。 ○料理ができて楽しかったです。 ○家でも作りたいと思いました。 ○料理を作っている人はこんなに大変なんだと思いました。 ○とても楽しく勉強になりました。 ○おいしいものを作れて満足しました。		

	○初対面で違う学年の人と協力しておいしい料理を作れてよかった。また参加したい。 ○みんなで協力して料理したり、仲を深めることができたりしてすごく楽しかったです。 ○初めて参加して4人グループで協力できたと思うし、みんなでやって楽しかったです。 ○先生の話も今後活かしていきたいです。 ○生のタマネギは辛かったです。 ○作ったことのない料理だったから少し難しかったけど、楽しかったです。 ○醤油や糀が千葉産と知った。菌は砂糖をエサにすることを知らなかったなので、その仕組みを知ることができて良かったです。 ○料理の楽しさを実感できました。先生の話では知らなかったことがたくさんあり、聞いていて千葉の魅力や糀のすごさを理解できとても楽しかったです。おからはすごい！ ○ポテトサラダの材料のジャガイモをおからにするというアイデアが面白いなと思いました。みんなで協力して1時間くらいで3品も作れてしまったのでびっくりしました。
担当者の 所感	【成果】 ・本事業の趣旨については、料理研究家の指導のもと千葉県の特産を使った料理体験を行うことで、「ホンモノ」から学ぶ楽しさや子どもたちの自らの学びを広げ、深めるという目的を実現できた。 ・受講生のアンケートについては、満足度が100%と高い結果が得られた。時間内に3品作ったことで満足感を得られたと考える。 ・講座内容については、前半が講義、後半が料理という、座学と体験を組み合わせた構成は、子ども達の知的好奇心や学ぶ意欲を高めるものとなった。 ・安全面については、グループを異学年で編成したことで、上級生がリーダーとなって包丁やフライパン等を扱い、全員怪我をすることなく料理ができた。 ・支援体制については、ボランティア講師を依頼し、グループに割り当て、支援計画をしたことで、怪我や事故無く、円滑に講座を進めることができた。 ・支援内容については、職員やボランティア講師が受講生の様子を観察し、適切に声掛けをしたり、補助を行ったりしたことで、どの受講生も楽しく活動できた。 【課題・今後の方向性】 ・電子レンジを使う等の工夫をすると、調理時間の短縮になり、受講生がさらに家庭生活でも実践しようと思える内容になると考える。 ・サポート体制については、ボランティアを依頼し、各グループに大人1名の支援体制を整えたことで円滑に講座運営ができた。 ・予定より試食とアンケート記入の時刻が遅れてしまったが、食器の片付けを職員が行ったことで、受講生は時間内に解散することができた。